

保幼小中一貫教育の推進方針・学校等再配置計画についての説明会

カテゴリー別 質疑応答要旨(6/23～7/12)

* 質問・回答とも要旨を記載しております。
本説明会の主旨に関係する質問のみ掲載

●一貫教育について

No.	種別	発言内容	回答内容
4-1	質問	東西の生徒が一つになるときの学力の差を心配しています。	本町におきましては、現在「学力向上プラン」と言うものを立てております。その中で昨年、保幼小中の先生が集まり「授業スタンダード」というものをつくり、現在進めております。学校間での授業の質の差をなくするのが目的です。また同時に「授業公開カレンダー」や「家庭との連携シート」の取り組みをはじめ、学力以外でも差を埋めていく取り組みを行っていきます。
4-2	質問	統合によって先生が淘汰されると思うのですが、その辺りのお考えを聞かせて欲しい。	先生方の年齢構成など考慮し、監理しています。
4-3	意見	1小1中に賛成です。計画はまだ決定ではありませんではなく、新しい学校をどんな風にするかとか前向きな意見を交わせる場に早くしていただきたい。	賛否両論あると思いますので、反対の方に対しても十分理解を深めていただいたうえで、進めたいと思っております。
4-4	質問	先生1人が見る生徒数は、1小1中になれば、どう変わるのですか。	先生の数は、文科省の配置基準に基本従っております。現状を言いますと、東能勢中学校については、昨年度より先生が2名減員しており、余裕のない状況が続いております。単純に小中一貫校になると、授業時間の空きができる先生(特に中学校の先生)が支援が必要な子どもに付けるというメリットが生まれるという側面もあります。
4-5	質問	先生の免許は、小中一貫校になれば両方(小学校と中学校)の免許は必要ではないのでしょうか。	理想としては両方の免許を持っている方が良いでしょうが、例えば中学校の免許しか取得していない場合も取得教科については小学校でも教えられるので、必ずしも両方が必要ということではありません。教育委員会としては、先生方に両方の免許取得を推奨します。

●教育全般について

4-6	質問	開校までに、これから始まる英語教育やPCプログラミング教育について、どう進めて行く予定かを聞きたい。	現在は、中学校の英語の先生が小学校5、6年生を教えるということを行っていますし、今年度よりALTの増員も予定しています。プログラミング教育については、今年各学校にプログラミング教室を行えるソフトを導入しており、夏休み期間に先生方に研修を行う予定にしております。一貫校になりますと、わざわざ専門性の高い先生が出向くという手間がなくなりますので、より小学生にも携わり易くなっていく環境になっていきます。
-----	----	--	---

●通学・スクールバスについて

4-7	意見	西地区での小中一貫校となると、子どもたちの生活基盤が西地区になります。東西間の移動が容易に行えるような交通手段の確保も考えて欲しい。	東西バスの復活や交通手段の確保の問題につきましては、申し訳ございませんが主管課ではありません。保護者説明会の後に地域での説明会を実施予定で、その際は町長部局も同席する予定です。そのときに回答させていただきますのでお願いします。
4-8	質問	スクールバスは、有料か無料か。	無料です。運転手については、池田市の場合、民間委託しています。本町におきましても委託の方向で考えております。

●計画・跡地利用について

4-9	質問	東地区に小中一貫校をつくる案はなかったのでしょうか。	東能勢中学校、中央公民館、国保診療所を使っても面積は足りません。
4-10	質問	東地区でも十分敷地は確保できると思いますが、実際の面積を知りたい。	東能勢小、中学校ともおおよそ18,000㎡ずつありますが、高低差があり、間に民地がある、道路も走っているということで一体的な利用は望めません。中学校敷地に、公民館、診療所を合わせて25,000㎡程度です。他地域の一貫校を見ていると30,000㎡程度の規模が適当と考え、西地区では40,000㎡以上確保できますので、敷地の面でも西地区と判断しました。
4-11	意見	近くの公共施設の利用という話がありましたが、図書室はやはり身近な校内にあった方が良くと思うのですが。	校内に図書室を作らないということではございません。一つの案ですが、図書館と図書室の連携を密にしていき、図書館司書の連携を図るだとか、思い切って、子どもの安全面に配慮しつつ、学校内に町の図書館にしてしまうということも考えられるということです。
4-12	質問	スケジュール感を教えてください。	今年度中に基本計画を策定し、来年度に基本設計を作る。平成32年度に実施設計をして、33～34年度で建設というスケジュール感であります。
4-13	質問	いま、富田林高校という中高一貫校があります。この地域には、豊中高校分校(旧能勢高校)しかありませんが、計画段階で小中高一貫という構想はなかったのでしょうか。	自治体を越えた構想というものは、なかなかありませんでした。我々の中だけでは完結するものではありませんし、各教育委員会の思いがそれぞれありますので、そこまで大きい話ではできなかったというのが現実です。
4-14	質問	これから実施計画を作成ということであるが、パブリックコメントを取るとか、住民の意見を聞いてもらえる機会はあるのでしょうか。	実施計画(案)ができた段階で、パブリックコメントは実施する予定で考えております。
4-15	質問	西地区の認定こども園は、一貫校と隣接の予定。ふたば園だけ東地区に残す計画だが、小学校に入ったとき、ふたば園の子どもだけ浮くのではないのでしょうか。	認定こども園は、保育所の機能も備えております。保育を受けられる環境として西地区だけでは保護者の勤務の関係で難しい面もありますので、両地区に配置という結論に至っております。
4-16	質問	今回の計画は決定事項なのでしょうか。	町・教育委員会の方針と理解してください。
4-17	質問	統合したところで、このまま人口減少が続けば同じ問題にいずれぶつかるのではないのでしょうか。	社会保障人口問題研究所(社人研)のデータを使っていますが、平成47年あたりまで試算しますと、おおよそ1学年45人程度で、2クラスは確保できると推測しています。

●保護者の関わり等について

4-18	質問	町子連は、今後どのような形になるのでしょうか。教育委員会の理想とかがあれば聞きたい。	町子連のみならず、PTA、青育協等の団体についても今後各団体において議論してもらわねばなりません。経過措置はあっても、東西分け隔てなくという気持ちは持っています。
------	----	--	---

●その他

4-19	質問	保幼小中、給食は全て同じなのでしょうか。保育所は食数も違います。	認定こども園と小中学校の給食とは分けます。小中でメニュー等が変わるのかは、これから検討する事項です。調理室は1つになるだろうと考えています。
4-20	質問	地域とのつながりが、東地区ではなくなるのではないのでしょうか。	現在、見守り隊など東地域でご活動いただいている方々がおられます。スクールバスになるとは言うものの、一定の場所まで移動がありますので、いまと変わらずご活動いただきたいと思っております。教育活動においても、東地区での体験学習のプログラムも考えております。その中で東地域とのつながりは継続しながらやっていけると考えております。